

愛知県アレルギー疾患医療拠点病院実績報告書

病院名： 名古屋大学医学部附属病院

愛知県アレルギー疾患医療拠点病院設置要綱に基づき、下記のとおり報告します。(2021年5月1日現在)

1. 病院の機能及び医師等の配置

項目	該当
一般社団法人日本アレルギー学会の認定教育施設であること	○
内科、小児科、皮膚科、眼科、耳鼻いんこう科領域の診療科が全て設置され、その医師が常勤していること、または、愛知県における小児アレルギー疾患医療の中心的な役割を担っていること	○
アレルギー疾患に関する専門的な知識と技能を有する薬剤師、看護師、管理栄養士等が配置されていること	○
〔配置状況〕 吸入薬指導に習熟した複数の薬剤師	

医師の配置	アレルギー学会会員数	うち専門医数	うち指導医数
内科	31	9	3
小児科	0	0	0
皮膚科	2	1	1
眼科	0	0	0
耳鼻いんこう科	1	0	0

2. アレルギー疾患に関する「情報提供」「人材育成」「学校、児童福祉施設等におけるアレルギー疾患対応への助言、指導」の取組

	実績(令和2年度)			今後の予定(令和3年度)			
	診療科	対象者	内容	診療科	対象者	内容	
情報提供	講演会等	呼吸器内科	医師	COVID-19 下における喘息診療の考え方について情報提供を行った	耳鼻科	医師	耳鼻咽喉科懇話会にて、副鼻腔炎に関する講演を予定する。
		耳鼻科	医師	鶴舞耳鼻科会を開催し、アレルギー性鼻炎の最新の治療に関する情報提供をおこなった。	耳鼻科	医師	名古屋 ENT 塾にて、手術治療を要する副鼻腔炎の講演を予定する。
	他	呼吸器内科・薬剤部	気管支喘息患者・ACO患者	吸入指導、PEF指導、アクションプラン説明などの喘息教室	呼吸器内科・薬剤部	気管支喘息患者・ACO患者	吸入指導、PEF指導、アクションプラン説明などの喘息教室
人材育成	研修会等	呼吸器内科	一般市民	アレルギー週間市民公開講座 2021「アレルギー性疾患の予防と治療の最前線」	呼吸器内科	一般市民	アレルギー週間の行事として市民にアレルギーの啓発運動として市民公開講座を開催する。
		呼吸器内科	患者	知多市・知多保健所 呼吸ラクラク教室「気管支ぜん息と日頃の上手な付き合い方」	呼吸器内科	患者	喘息や COPD の患者に病態や治療法、肺機能検査について説明する。
		アレルギー疾患治療チーム	病院教職員	アレルギー研修会(オンライン研修):①アレルギー性鼻炎について②食物アレルギーの患者プロフィール登録と食事オーダー	アレルギー疾患治療チーム	病院教職員	アレルギー研修会(オンライン研修)開催予定
	他						
助言指導	呼吸器内科	愛知県	愛知県公害認定審査会の委員	呼吸器内科	愛知県	愛知県公害認定審査会の委員	
	呼吸器内科	名古屋市	名古屋市公害認定審査会の委員	呼吸器内科	名古屋市	名古屋市公害認定審査会の委員	
	耳鼻科	愛知県、名古屋市	好酸球性副鼻腔炎について指定難病の審査を行った。	耳鼻科	愛知県、名古屋市	引き続き好酸球性副鼻腔炎について指定難病の審査を行う予定である。	

3. アレルギー疾患における「診療」「研究」の取組

	実 績 (令和2年度)	今 後 の 予 定 (令和3年度)
診療	<ul style="list-style-type: none"> ・気管支喘息、ABPA、ACO患者診療(約400人) ・重症喘息患者診療(誘発喀痰による気道炎症評価など多面的な評価を行っている) 	継続
	<ul style="list-style-type: none"> ・アレルギー性鼻炎、慢性副鼻腔炎の保存的治療とともに、難治例には内視鏡下鼻副鼻腔手術を施行した。 	継続
	<ul style="list-style-type: none"> ・アトピー性皮膚炎診療(200人) 	継続
研究	<p>【邦文雑誌】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・野田幸裕、岩永周子、鳥居綾、浮貝真子、長谷川真由、吉見陽、宮崎雅之、松尾モモ、肥田裕丈、山田清文、長谷川好規、若原恵子. 薬剤師外来における吸入療法指導を支援する患者情報シート, 評価基準と連携ツールの構築. 日本薬剤師会雑誌 2020; 72: 1063-1072. <p>【英文雑誌】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Kawamoto Y, Maeda Y, Hasegawa Y, Matsushima M, Kawabe T, Shikida M. Development of sensor-probe system with function of measuring flow and pressure for evaluating breathing property at airway in lungs. <i>Microsyst Technol.</i> 2021 ・Noma H, Hasegawa Y, Matsushima M, Kawabe T, Shikida M. Micro-machined stent flow sensor for detecting breathing and heartbeat from airflow in airway of rat. <i>J. Micromech. Microeng.</i> 31 (2): 1-8, 2021 ・Sugiyama T, Matsushima M, Ohdachi T, Hashimoto N, Hasegawa Y, Yokoi K, Kawabe T. Involvement of heme oxygenase-1 in suppression of T cell activation by quercetin. <i>Immunopharmacol Immunotoxicol.</i> 42 (4): 295-305, 2020 ・Shimohira C, Hasegawa Y, Taniguchi K, Matsushima M, Kawabe T, Shikida M. Development of micromachined flow sensor for drip infusion system. <i>Microsyst Technol.</i> 26: 3677-83, 2020 ・Yoshida H, Hasegawa Y, Matsushima M, Sugiyama T, Kawabe T, Shikida M. Micro-machined respiratory monitoring system for artificial ventilator in animal experiments. <i>Microsyst Technol.</i> 26: 3715-24, 2020 ・Maeda Y, Hasegawa Y, Taniguchi K, Matsushima M, Sugiyama T, Kawabe T, Shikida M. Catheter sensor system for in-situ breathing and optical imaging measurements at airway in inside of lung. <i>Microsyst Technol.</i> 26: 3705-13, 2020 ・Majima S, Wakahara K, Nishio T, Nishio N, Teranishi M, Iwano S, Hirakawa A, Hashimoto N, Sone M, Hasegawa Y. Bronchial wall thickening is associated with severity of chronic rhinosinusitis. <i>Respir Med.</i> 2020; 170: 106024. ・Hayashi H, Fukutomi Y, Mitsui C, Kajiwara K, Watai K, Kamide Y, Nakamura Y, Hamada Y, Tomita Y, Sekiya K, Tsuburai K, Izuhara K, Wakahara K, Hashimoto N, Hasegawa Y, Taniguchi M. Omalizumab for 	

aspirin hypersensitivity and leukotriene overproduction in aspirin-exacerbated respiratory disease. A randomized controlled trial. *Am J Respir Crit Care Med.* 2020; 201(12): 1488-1498.

【国内学会】

・岩城 巧、松島充代子、坪崎由夏、小原萌恵子、竹腰正広、井上剛希、川部 勤 肥満細胞の即時型および遅発型反応に対するダイアジノンの免疫修飾作用 第 51 回日本職業・環境アレルギー学会総会・学術大会 2020

・川部 勤、松島充代子、橋本直純、佐藤光夫、長谷川好規、山本良平、山本 敦 呼吸分析を応用した非侵襲的治療薬物モニタリングシステムの検討 第 60 回日本呼吸器学会学術講演会 2020

・川部 勤、松島充代子、橋本直純、佐藤光夫、長谷川好規、長谷川 信、長谷川義大、式田光宏 呼吸に伴い変化する物理量の解析から得られる生体情報の意義についての検討 第 60 回日本呼吸器学会学術講演会 2020

【国際学会】

・Matsushima M, Atsumi K, Ohara M, Takekoshi M, Tsubosaki Y, Inoue G, Iwaki K, Hayashi Y, Yamashita T, Kawabe T. Modulatory effects of diazinon on mast cell activation. JSA/WAO XXVII World Allergy Congress (WAC 2020) conjoint with the APAPARI 2020 Congress.

4. アレルギー疾患に関する特記事項（独自の取り組み）